ALLwatch news

2011 年 10 月号
オムロンソフトウェア株式会社

バックナンバーは M2M センサネットへのログイン後に「取扱説明書」ボタンで表示する画面から参照ください。
「ALLwatch」は弊社が提供するモニタサービスの総称です。

Topics 1:まもなく“Igr 値による監視”用アダプタの御提供を開始します

オムロン製の IO 端末（SW150LF、SW150LF8 および SW150PF、SW150PFK）に装着いただくことで、Igr 値の計測が可能になるオプション品の準備を進めています。本オプション品は、現在のところ本年 11 月には御提供が可能になる見込みです。

オプション品は 1 台で２CH の計測が可能です。２CH だけ Igr 値を測定し、残りは IO 値で測定することも可能です。

本オプション品では、Igr 値の計測に、計測値のバラつきが少ないと定評がある TrueR 方式（ベクトル理論 Igr 方式）を採用しております。

詳しくは弊社営業担当にお問い合わせください。

（上記に記載の御提供時期や仕様は現時点のものです。お断り無く変更する可能性がございます。）

Topics 2: センタ機能改善

＞測定値の合算機能を強化しました

従来、測定値合算機能は測定値 3 点までの合算が可能でしたが、今回合算対象とできる測定値を大幅に拡張し最大 255 点までの合算を可能にしました。本機能により例えば、デマンド監視端末（SW150PF/PFK）を複数御利用の場合は、複数拠点のデマンド値の合算を確認いただけるようになります。また環境監視端末（TW900F）を御利用の場合は、複数チャネルの測定値の合算を確認いただけます。

＞DO 出力機能の利用が可能になりました（TW900F 御利用の方）

TW900F にて警報時 DO 出力機能が使用できるようになりました。通報メニューの［警報時 DO 出力設定(SW/TW)］から設定いただくことで御利用いただけます。

Topics 3:DoPa 端末のサービス終了（12 月）が近づいています

かねてより申し上げております通り、2012 年 3 月末で DoPa サービスが終了することに伴い、弊社で提供しております **DoPa 端末による M2M サービスも本年末（2011 年 12 月末）で終了いたします。**

DoPa 端末の切替えキャンペーンも実施しておりますので、お手持ちの DoPa 機器の切替えを御検討いただきますようお願いいたします。もし切替えにあたって御不明点がございましたら、弊社営業担当にお知らせいただければ幸いです。

なお DoPa サービスが終了した後は、現在の DoPa 端末は御利用いただくことが出来なくなりますので御注意ください。

この案内に関するお問い合わせは、下記のフリーダイヤルにて承っております。

０１２０－０５３―６０６（土・日・祝日を除く 9:30～17:30（12:15～13：00 を除く））